

令和2年度 新潟市秋葉区社会福祉協議会 事業報告

総 括

人口減少社会を迎え、社会的孤立や貧困の問題が顕在化し災害が多発する中で、国は様々な地域生活課題を抱えながらも、住み慣れた地域で暮らし続けていくために、身近な地域において、地域の住民が互いに支え合いながら地域を創っていく地域共生社会の実現を提唱しています。

新潟市秋葉区社会福祉協議会（以下「秋葉区社協」という。）は、区内11の地区社会福祉協議会ごとに、地域コミュニティの特色や地域性に応じた住民の主体的な地域福祉活動が活発に行われるよう、様々な支援を行うとともに、第3期秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（期間：2021年度～2026年度 6年間）策定のため、各地域ごとに福祉懇談会を開催しました。

また、秋葉区内の高齢者等住民の生活支援・介護予防活動を充実・強化できるよう、多様な機関を構成員とする「支え合いのしくみづくり会議（第1層及び第2層）運営の受託団体として、支え合いのしくみづくり推進員（生活支援コーディネーター）を配置し、地域の社会資源の把握やネットワークの構築に取り組みました。

更に、秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会で意見をいただきながら、各種ボランティア講座や小・中学校で総合学習の支援等を行いました。

加えて、制度の狭間や社会的孤立に起因する様々な複合的課題等に対しCSW（コミュニティソーシャルワーカー）を中心に支援を行うとともに、新型コロナウイルス感染症が広がる中、急増した生活困窮世帯へのコロナ特例緊急小口資金及び総合支援資金の申し込みに対しては、対象世帯に寄り添いながら相談に応じました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、集合形式の各種会議や研修、秋葉区社会福祉法人連絡会の設立に向けた取り組み等については計画通りに開催することができませんでした。地域福祉活動計画策定のための福祉懇談会や、地域福祉実践報告会、地域福祉推進フォーラム等については参加人数を絞り、感染症予防対策を徹底することにより開催することが出来ました。

1 地域福祉活動推進事業

地区社協、コミ協、自治会・町内会を中心とした地区住民主体の地域福祉活動が進められるよう各地区の地域性や取組み状況に応じた支援を行いました。

(1) 地区社協活動交付金による支援

地区社協活動交付金の交付額の算出方法は「地区の前年度社協会員会費納入額の30%」とし、以下の通り交付しました。また、活動交付金の交付に加え、地区担当職員を中心に地区社協活動に対する様々な支援を行いました。

地区社協名	地区社協活動交付金（円）	
	R2 年度交付額 (前年度一般会費納入額×30%)	元年度交付額 (前年度一般会費納入額×30%)
新津中央地区社協	507,900	508,350
新津西部地区社協	687,690	684,300
荻川地区社協	821,130	793,335
満日地区社協	111,570	111,570
新津東部地区社協	586,920	584,580
阿賀浦地区社協	156,330	152,130
新関地区社協	115,230	115,230
小合地区社協	170,310	170,940
金津地区社協	315,360	332,640
小須戸地区社協	297,180	303,480
山の手地区社協	157,116	173,520
合計	3,926,736	3,930,075

(2) 地域福祉活動計画推進事業助成

地区社協やコミ協が行う秋葉区地域福祉活動計画の推進に寄与する事業や独自の企画と方法に基づいた先駆的な7事業に対して助成をしました。

番号	地区	地区社協・コミ協名	事業名	参加者等	助成額
1	満日	満日地区社協	満日声かけ訪問活動	25名	60,000円
2	小合	小合地区社協	お話の玉手箱	1,401名	60,000円
3	金津	金津コミ協	わんわんパトロール	61名	60,000円
4	小須戸	小須戸コミ協	ほっとカフェ	637名	60,000円
5	山の手	山の手地区社協	他地区施設見学及び地域交流	22名	60,000円
6		山の手コミ協	レクリエーションダンス講習会	36名	31,047円

7		山の手コミ協	地域を元気に！ (イルミネーション交流)	65名	60,000円
R2年度合計			7事業	2,247名	391,047円
R元年度合計			12事業	2,191名	602,964円
H30年度合計			16事業	4,548名	793,164円

(3) 令和2年度区社協福祉推進会議

今年度新規事業として、地域福祉の推進を担う区社協関係者が一堂に会し、地域福祉をテーマに研修や活動発表を行いました。情報交換や交流を行ったことで、区社協における活動の推進を図るよい機会となりました。

開催日/会場	内容	参加者
令和2年7月22日(水) 新津地域交流センター	1 説明事項 ・新潟市秋葉区社会福祉協議会 令和元年度事業報告および決算について ・新潟市秋葉区社会福祉協議会 令和2年度事業計画および予算について 2 地域活動実践報告 報告者 金津地区社会福祉協議会 新関地区社会福祉協議会 美幸町町内会	地区社協役員 秋葉区社協役員 45名

(4) 地域コミュニティにおけるサロン・支え合いのしくみづくり等に関する事業説明

地区社協(コミ協)、自治会・町内会、地域の茶の間(サロン)、老人クラブのほか、地域で活動する団体へ事業説明を69回行いました。

NO	地区	開催日	団体名	内容	参加者
1	新津中央	6/18	サロンふれあい広場 なのはな	・ふれあい福祉サービスの紹介と、コロナにおける熱中症予防について	18名
2		10/13	田家元気で楽しく すごそう会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	14名
3		10/16	三善道サロン	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	18名

4	新津西部	10/13	サロンみどり	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	8名
5		10/28	山谷町1丁目 なかよしサロン	・緊急情報キットの説明とサロンにおけるコロナ感染予防対策について	12名
6	荻川	8/28	車場ニコニコ会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	12名
7		10/30	あおば通り茶の間	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	12名
8		11/10	みそら野茶話会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	16名
9	満日	7/8	七日町にこにこ会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	8名
10		7/10	満日コミ協	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	11名
11	新津東部	6/4	楽しいお茶の間かがやき	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	15名
12		6/4	たか坪の会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	16名
13		6/5	なかよし会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	9名

14	新津 東部	7/3	サロン大広間	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	40名
15		7/7	草水町サロンひまわり	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	12名
16		7/10	サロン柄目木	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	9名
17		7/14	しゃべろてば！！	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	24名
18		7/17	日宝町元気クラブ	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	9名
19		10/19	さわやか会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	11名
20		11/25	なつめろ会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	14名
21		阿賀浦	7/8	立ち寄り“しんかな”	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発
22	7/15		いきいきサロン大安寺	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	11名
23	8/24		東町いきいきサロン	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	14名

24	阿賀浦	10/5	中新田お楽しみ会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	12名
25		10/12	うぐいすの会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	14名
26	新関	6/2	小口自治会役員会	・支え合いのしくみづくりについて	7名
27		7/1	大関お茶の間しゃっきりクラブ	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	10名
28		8/3	小口元気会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	8名
29		8/23	市新お茶の間サロン	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	13名
30		2/17	大関お茶の間しゃっきりクラブ	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び他のサロンの状況を紹介	13名
31	小合	4/7	さくら会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び地域の支え合いについて	15名
32		7/20	川根楽々クラブ	・居場所の意義、支え合い助け合いについて	5名
33		9/15	さくら会	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて (包括と連携)	17名
34		9/15	サロンとき	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて (包括と連携)	11名
35		9/25	大秋にぎやかサロン	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて	6名

36	小合	10/7	小合小学校 (5年生)	・地域の支え合いについて (ボラセン総合学習のなかで)	18名	
37		11/16	大鹿自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
38		12/4	栗宮自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
39		12/10	出戸ふれあいサロン	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて (包括と連携)	9名	
40		12/11	小戸上組自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
41		12/22	小戸下組自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
42		12/22	浦興野自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
43		1/27	出戸町内会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
44		2/4	四ツ興野自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
45		2/10	子成場町内会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	3名	
46		2/17	野方町内会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
47		2/22	大秋自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	2名	
48		3/15	蕨曾根自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
49		3/18	梅ノ木自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
50		3/22	小屋場自治会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	1名	
51		3/23	川根町内会	・地域の支え合いについて (構成員3名と連携)	3名	
52		金津	7/8	金津自治会いきいきサロン「白玉」	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについての周知・啓発	17名
53			8/2	西島自治会	・支え合いのしくみづくりと居場所の必要性、金	7名

				津地区の活動について	
54	金津	9/18	西古津ロコモ体操の会	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて	8名
55		10/23	さわやか朝日	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて (包括と連携)	10名
56		11/6	金津地区社協委員会	・地域の支え合い、見守りの意義について	10名
57		3/12	さわやか朝日	・居場所の意義と近隣同士の声かけについて	24名
58	小須戸	7/6	地域の茶の間こすど	・支え合いの必要性和サロン意義について	13名
59		7/7	ほっとカフェ	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについての周知・啓発	15名
60		9/9	横川浜の茶の間	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて (包括と連携)	11名
61		9/10	サロン文京町	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについての周知・啓発	9名
62	山の手	6/23	鎌倉自治会	・地域での支え合いの必要性和いきいきサロン立上げのすすめ	1名
63		10/15	いこてば、こいてば、ふれあい会館	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて (ボラセンと連携)	32名
64		11/2	鎌倉自治会	・社協の取り組みPRと居場所の意義について	1名
65		12/9	矢代田公会堂茶の間	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて (包括と連携)	11名
66	秋葉区	6/30	地域包括ケア推進モデルハウスだんだ	「支え合いのしくみづくり」について	8人

			ん・嶋岡		
67	秋葉区	7/17	包括こすど圏域ケアマネ学習会	・支え合いのしくみづくりについて	14名
68		10/13	新津第五圏域学習会	・「地域の茶の間」「地域住民同士の支え合い」について説明	23名
69		11/25	新津ロータリークラブ例会	認知症の理解 ～地域で見守るために～	11名
R2 年度合計				69 箇所	737 名
R 元年度合計				66 箇所	1,385 名
H30 年度合計				90 箇所	2,009 名

(5) 地域福祉計画・地域福祉活動推進計画推進委員会

秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（2015～2020）の取り組み状況の確認と、次期計画（2021～2026）策定のため、秋葉区健康福祉課と合同事務局として委員会及び福祉懇談会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、福祉懇談会は各地区1回のみで開催となりました。

【推進委員会】

回	開催日／会場	内 容
第1回	令和2年6月29日（月） 秋葉区役所 601 会議室 参加者 32 名	・令和元年度秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画における区および区社協の取り組み状況について ・次期秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画について
第2回	令和2年11月12日（木） 新津健康センター1階 はつらつホール 参加者 27 名	・次期秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画策定について
第3回	令和3年2月26日（金） 新津健康センター1階 はつらつホール 参加者 29 名	・次期秋葉区地位福祉計画・地域福祉活動計画策定について ・地域福祉計画・地域福祉活動計画における秋葉区及び秋葉区社会福祉協議会の取り組み状況について

【福祉懇談会】

番号	地区	開催日	会場	参加人数
1	新津中央コミュニティ協議会	令和2年8月11日（火）	新津地域交流センター	17名
2	新津西部コミュニティ推進協議会	令和2年9月3日（木）	秋葉区役所 601 会議室	14名

3	荻川コミュニティ 振興協議会	令和2年9月11日(金)	荻川コミセン 本館第1研修 室	12名
4	満日コミュニティ 協議会	令和2年7月31日(金)	旧満日小学校 体育館	11名
5	新津東部コミュニ ティ協議会	令和2年9月10日(木)	勤労青少年ホ ーム集会室	12名
6	阿賀浦コミュニ ティ協議会	令和2年9月17日(木)	地域学園 306 会議室	14名
7	新関コミュニティ 協議会	令和2年9月1日(火)	新関コミセン 大ホール	17名
8	小合地域コミュニ ティ協議会	令和2年8月4日(火)	小合コミセン 大ホール	14名
9	金津コミュニティ 振興協議会	令和2年9月8日(火)	金津コミセン 和室	12名
10	小須戸コミュニ ティ協議会	令和2年9月23日(水)	小須戸まちセ ン3階ホール	10名
11	山の手コミュニ ティ協議会	令和2年9月24日(木)	小須戸地区ふ れあい会館	12名
11 地区合計				145名

(6) 地域ふれあい事業

自治会・町内会が行う多世代交流等を目的とした11事業に助成し、担い手育成のきっかけにもなるよう支援しました。

番号	地区	自治会・町内会	事業名	参加者	助成額
1	新津 中央	中沢町内会	令和2年度中沢町一人 暮らし・寝たきり「友愛 訪問」	47名	10,000円
2	新津 西部	新栄町町内会	新栄町お宝探検ラリー	196名	10,000円
3		南町二区町内会	南町にサンタクロース がやってくる (子どもクリスマス行 事)	36名	10,000円
4	新津 東部	新町1丁目町内会	地域交流会	42名	10,000円
5		新町2丁目町内会 新町3丁目町内会	地域交流会	34名	20,000円
6		草水町町内会	灯籠を楽しむ会 灯籠の小道散策	270名	10,000円
7		金沢町1~4丁目自治会 新町1~3丁目町内会 北上町内会	地域交流文化展	512名	30,000円

8	新津 東部	金沢町一丁目自治会 金沢町2丁目自治会 金沢町3,4丁目町内会	金沢町さいの神	120名	30,000円
9		飯柳自治会	菩提寺山ハイキング	7名	10,000円
10	新関	市新自治会	ふれあい昼食会(1月)	11名	10,000円
11			ふれあい昼食会(3月)	14名	10,000円
R2年度合計			11事業	1,289名	160,000円
R元年度合計			78事業	5,474名	908,545円
H30年度合計			62事業	4,332名	813,402円

(7) 地域歳末たすけあい事業

地域住民同士の交流を目的とする歳末時期の8事業に対して助成し支援を行いました。また、事業を通して地域の関係団体との協働を促進し、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金のPRも行いました。

番号	地区	団体名	事業名	対象者	助成額
1	新津中央	田家3丁目町内会	田家3丁目高齢者見守り事業 一人暮らしお年寄りクリスマスプレゼント	19名	10,000円
2	新津東部	滝谷町町内会	親子ボウリング大会	14名	10,000円
3	阿賀浦	新金沢町自治会	公園「落ち葉回収」	65名	10,000円
4			クリスマスイルミネーション点灯式	116名	10,000円
5	新関	市新自治会	市新さいの神	30名	10,000円
6	小合	小合地域コミュニティ協議会	小合地域クリスマスの集い 『あなたにエールを！！』	78名	88,960円
7	金津	西古津自治会	クリスマス交流会	37名	10,000円
8	山の手	山の手コミュニティ協議会	地域の文化継承事業	45名	54,268円
R2年度合計			8事業	404名	203,228円
R元年度合計			13事業	4,187名	521,452円
H30年度合計			12事業	3,875名	426,243円

(8) 歳末除雪見守り事業

歳末たすけあい事業として、見守り意識の醸成と身近な地域における助けあいの輪を広げるため、住民同士の除雪活動の5事業に対して助成し、支援を行いました。

番号	地区	自治会・町内会名	事業名	対象者	助成額
1	新津中央	善道町1丁目自治会	善道町1丁目歩道除雪隊	40名	19,000円
2		田家3丁目町内会	田家3丁目高齢者見守り事業	17名	17,750円
3	阿賀浦	新金沢町自治会	新金沢町歳末除雪支援	20名	30,000円
4	山の手	天ヶ沢自治会	ご近所パワーふれ愛除雪隊	6名	30,000円
5		矢代田南自治会	矢代田南自治会除雪隊	110名	25,730円
R2年度合計			5事業	193名	122,480円
R元年度合計			4事業	73名	105,000円
H30年度合計			6事業	201名	153,016円

(9) ダイヤモンド婚・金婚祝賀会事業

例年、結婚60周年及び結婚50周年を迎えた夫婦を対象に、長寿と夫婦円満を祝う会を開催してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

年度	開催日	会場	参加者
R2年度	中止		
R元年度	令和元年11月1日(金)	割烹 一楽	16組 32名
H30年度	平成30年11月2日(金)	キャトルセゾン	22組 44名

(10) 福祉団体への助成

区内で活動する団体へ事業費及び運営費を助成し、事業が円滑に行えるよう2団体へ支援しました。

助成団体	助成額
秋葉区ボランティア連絡協議会	70,000円
秋葉区身体障害者福祉協会	30,000円
R2年度合計(2団体)	100,000円
R元年度合計(4団体)	120,000円
H30年度合計(4団体)	120,000円

(11) 点字録音広報発行事業【市受託事業】

区だより及び公共性のある生活情報を点字版・音声訳版で発行し、視覚障がい者に時刻表、カレンダー等の情報を提供しました。

内 容	対象者	種 別	回数		
			R2 年度 実績	R 元年度 実績	H30 年度 実績
秋葉区だより 【委託事業】	視覚 障がい者	点訳	24 回	24 回	24 回
		音声訳	24 回	24 回	24 回
生活情報※ 【委託事業】	視覚 障がい者	点訳	2 回	2 回	5 回
		音声訳	—	—	3 回
区社協だより 【自主事業】	視覚 障がい者	点訳	3 回	3 回	3 回
		音声訳	3 回	3 回	3 回

(12) 地域包括ケア推進事業【市受託事業】

地域での助け合い活動を広げるために、平成 27 年度から第 1 層、平成 28 年度に秋葉区内第 2 層（3 圏域）の事務局を受託し、支え合いのしくみづくり推進員を配置するとともに、支え合いのしくみづくり会議（協議体）を運営しました。

	会議名	回数／開催日	内 容
1 層 お よ び 2 層	秋葉区第 1 層 および第 2 層 支え合いのし くみづくり 会議	令和 2 年度第 1 回 令和 3 年 3 月 24 日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新任構成員・新任支え合いのしくみづくり推進員・事務局紹介 ・ 講義 「総合事業と地域包括ケアシステムの構築～これまでの取組みと 8 期計画策定に向けて～」 講師 新潟市福祉部地域包括ケア推進課 課長補佐 金子 和雄 氏 ・ いろんな支え合い見つけようプロジェクトについて ・ 次年度の活動について

2 見守り・生活支援事業

だれもが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、秋葉区全体の見守りや生活支援の取り組みを進めるため、区社協事業として多様な支援を行いました。

(1) 友愛訪問事業

75歳以上の見守りが必要なひとり暮らし高齢者・障がい者が安心して暮らせるよう民生委員・児童委員、地域のボランティアが定期的に訪問し、見守りや安否確認を行いました。なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月については休止としました。

実施主体（民児協）	訪問世帯数	延べ訪問回数	訪問員数
新津中央地区	226 世帯	2,673 回	20 名
新津西部地区	121 世帯	1,396 回	15 名
新津荻川地区	152 世帯	1,687 回	23 名
新津東部地区	219 世帯	2,358 回	37 名
新津阿賀地区	102 世帯	1,050 回	11 名
新津金津地区	91 世帯	933 回	12 名
新津小合地区	21 世帯	222 回	7 名
小須戸地区	109 世帯	1,224 回	17 名
R2 年度合計	1,041 世帯	11,543 回	142 名
R 元年度合計	1,082 世帯	12,989 回	144 名
H30 年度合計	1,027 世帯	12,201 回	147 名

(2) おせち料理配食事業

歳末たすけあい事業として、見守りの必要な75歳以上のひとり暮らし高齢者世帯・障がい者世帯の申請によりおせち料理を届けました。小須戸地区においては、小須戸地区民生委員児童委員協議会、小須戸・山の手両コミ協の全面協力のもと、小須戸中学校の生徒とともに申込み世帯に配達していただきました。

実施日	実施主体（民児協）	訪問世帯数	訪問員数
令和2年 12月30日（水）	新津中央地区	264 世帯	業者による配達 51 名
	新津西部地区	130 世帯	
	新津荻川地区	162 世帯	
	新津東部地区	202 世帯	
	新津阿賀地区	84 世帯	
	新津金津地区	88 世帯	
	新津小合地区	25 世帯	
	小須戸地区	133 世帯	
R2 年度合計	8 団体	1,088 世帯	
R 元年度合計	8 団体	1,103 世帯	
H30 年度合計	8 団体	1,137 世帯	

(3) 地域の茶の間（いきいきサロン）事業

地域の茶の間（いきいきサロン）に対して運営支援・事業費の助成を行いました。

また、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年開催している研修会を2日間に分けて開催しました。研修会は、「医療と介護のおきがる座談会」へ講演を依頼し、オンラインによる講演形式で開催しました。また、コロナ禍における体力づくりについて参加団体と情報共有を行いました。

—地域の茶の間（いきいきサロン）一覧— ※下記の表の—は、助成申請していないことを表します。

番号	地区	団体名	会場	市社協助成額	区社協助成額
1	新津中央	いきいきお茶の間	秋葉町内会館	22,500円	7,500円
2		三善道サロン	善道公会堂	22,500円	7,500円
3		おしゃべりサロン	東洋館ホール	10,000円	3,440円
4		本町4丁目いきいきサロン	本町4丁目町内会館	25,000円	2,469円
5		田家元気で楽しくすごそう会	田家町内会館	27,500円	12,000円
6		サロンふれあい広場なのはな	秋葉区吉岡町	—	15,000円
7		いきいきサロンえきまえ	新津地域交流センター	27,500円	8,500円
8		眼科の茶の間「つながり逢（eye）から」	にいつ眼科	5,000円	1,720円
9	新津西部	いきいきサロンみゆき	美幸町会館	10,000円	5,000円
10		サロンみどり	新栄町会館	30,000円	14,500円
11		いきいきサロン南町	南町二区町内会館	10,000円	1,684円
12		山谷町1丁目なかよしサロン	山谷1丁目町内会館	40,000円	11,000円
13		いきいきサロン新栄町	新栄町町内会館	22,500円	7,500円
14		山谷いきいきサロン会	山谷2丁目公会堂	30,000円	9,000円
15	荻川	座おぎじま	荻島公民館	7,500円	4,500円
16		結・福島いきいきサロン	結公会堂	25,000円	10,500円

17	荻川	ふれあい川口サロン会	川口交流会館	25,000円	13,000円
18		みそら野茶話会	みそら野会館	27,500円	14,110円
19		車場ニコニコ会	車場公会堂	27,500円	8,500円
20		荻川やすらぎの間	荻川コミュニティセンター	60,000円	15,000円
21	満日	七日町にこにこ会	七日町公会堂	30,000円	12,500円
22		まんまるサロン	旧満日小学校	7,500円	4,500円
23	新津東部	新町長寿ダンゴ会	新町町内会館	10,000円	5,000円
24		なつめる会	金沢町公会堂	27,500円	12,500円
25		サロン柄目木	柄目木自治会館	30,000円	13,000円
26		さわやか会	滝谷町公会堂	27,500円	8,500円
27		ロコモ予防スマイルクラブ	新町町内会館	30,000円	15,000円
28		たか坪の会	たかつぼの家	—	15,000円
29		楽しいお茶の間かがやき	代表者自宅(北上)	—	15,000円
30		草水町サロンひまわり	草水町町内会館	—	15,000円
31		北上しゃっきりクラブ	十王寺	30,000円	9,000円
32		しゃべろてば!	金沢町公会堂	22,500円	—
33	阿賀浦	うぐいすの会	新金沢町会館	22,500円	11,500円
34		いきいきサロン大安寺	大安寺集落センター	30,000円	10,000円
35		東町いきいきサロン	勤労者青少年ホーム	30,000円	15,000円
36		中新田ほほえみの会	中新田公民館	0円	0円
37		中新田お楽しみ会	中新田公民館	15,000円	9,000円
38	立ち寄り“しんかな”	新金沢町会館	30,000円	9,000円	
39	新関	お茶の間サロン下新	下新公会堂	0円	0円
40		小口元気会	小口公会堂	15,000円	8,000円
41		六郷瓢会お茶の間サロン	六郷公会堂	25,860円	0円

42	新関	市新お茶の間サロン	市新自治会館	30,000円	336円
43	小合	大鹿ふれあいサロン	大鹿集落センター	27,500円	9,000円
44		にぎやかサロン	大秋公会堂	30,000円	9,000円
45		さくら会	小戸下組集落センター	50,000円	13,500円
46		子成場いきいきサロン	子成場氏子会館	30,000円	9,000円
47		川根楽楽クラブ	川根町内会館	15,000円	—
48		蕨曾根いきいきサロン	蕨曾根公会堂	22,500円	7,500円
49		サロン親興会	四ツ興野ふれあいセンター	27,500円	8,500円
50		出戸ふれあいサロン	出戸公会堂	25,000円	7,197円
51		浦興野ふれあい興寿	浦興野集落センター	30,000円	9,000円
52		栗宮自治会	栗宮公会堂	22,867円	—
53		サロンとき	小戸上組自治会館	22,500円	7,500円
54		金津	さわやか朝日	朝日町内会館	27,500円
55	金津自治会いきいきサロン「白玉」		金津公会堂	30,000円	15,000円
56	金津地区社会福祉協議会地域の茶の間いっぷく		金津地区コミュニティセンター	30,000円	10,500円
57	中村の茶の間		中村公会堂	30,000円	9,000円
58	西古津自治会		西古津ふれあいセンター	25,000円	8,000円
59	Café あきっ葉		新津健康センター	15,000円	—
60	小須戸	横川浜の茶の間	横川浜集落センター	20,000円	7,000円
61		地域の茶の間こすど	小須戸まちづくりセンター	25,000円	8,000円
62		まちの茶の間だんだん嶋岡	旧嶋岡医院	—	15,000円

63	山の手	いこてば、こいてば、ふれあい会館	小須戸地区ふれあい会館	30,000 円	10,626 円
64		矢代田公会堂茶の間	矢代田公会堂	7,000 円	—
65		矢代田第5地域の茶の間	矢代田第5集会所	11,200 円	—
計				1,421,927 円	537,082 円

年度	団体数	開催回数	参加者	立ち上げ支援
R2 年度	65	延べ 817 回	延べ 8,094 名	0
R 元年度	68	延べ 1,214 回	延べ 20,249 名	4
H30 年度	66	延べ 1,139 回	延べ 21,049 名	3

※令和2年度現在 助成金を申請していないサロン数 12 団体

－研修会・相談会－

研修会等	会場	参加者
地域の茶の間・サロン研修会	新津地域交流センター3階 多目的ホール	令和3年3月10日 39名
		令和3年3月11日 43名
個別相談会 (令和3年3月23日～25日)	新津地域交流センター 204号室	43団体

(4) こどもの居場所づくり活動支援事業

子どもの居場所づくり活動支援事業として講座を1回(3日間)開催し、グループワークを通じて立ち上げまでのイメージや居場所運営で必要なことについての学びを深めました。また、活動団体に対して事業費の助成と運営に関する相談支援を行いました。

－子どもの居場所づくり立ち上げ講座－

日程	会場	内容	講師	参加人数
令和2年 10月30日(金)	新津地域交流センター 多目的ホール	「子どもの居場所をつくろう～はじめの1歩」	特定非営利活動法人 にいがた子育て ちステーション	30名
令和2年 11月20日(金)	新津地域交流センター 多目的ホール	「子どもの居場所をつくろう～つぎの1歩」	立松有美 氏	10名

令和2年 12月23日(水)	新津地域交流センター多目的ホール 1・2・3	立ち上げに向けて具体的に決める。		13名
-------------------	---------------------------	------------------	--	-----

地区	団体名	対象エリア	会場	助成金
西部	子ども食堂秋葉 かけはし	秋葉区内	新津福音協会	30,000円
中央	灯心文庫	秋葉区内	新津本町	30,000円
金津	子育てサロンフル ーツ	金津地区内	金津地区コミュニ ティセンター	30,000円
阿賀	ひなたカフェ	阿賀地区内	ひなた薬局	30,000円
計				120,000円

ーまとめー

区分	団体数	開催回数	参加者	新規立ち上げ
子どもの居場所づくり活動団体	4	延べ42回	延べ1,096名	1

(5) 緊急情報キット配付事業

緊急情報キット事業の趣旨に賛同した地区社協（コミ協）を通じ、75歳以上のひとり暮らし高齢者・障がい者、高齢者のみ世帯に緊急情報キット、更新のための情報用紙を提供しました。 ※有料は1本@255

番号	取り組み主体	配布数	内無料配布数
1	新津中央コミ協	87本	29本
2	美幸町町内会	1本	0本
3	山谷町1丁目町内会	28本	10本
4	荻川地区社協	136本	36本
5	新金沢町自治会	20本	20本
R2年度実績		272本	95本
R元年度実績		944本	279本
H30年度実績		406本	296本

(6) 心配ごと相談事業

心配ごと相談所を週2回開設（毎週月曜・金曜の午前10時から午後3時）し、相談者の悩みを受け止め、必要に応じて関係機関につなぎました。今年度は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発出されたことに伴い、令和2年4月と5月は相談業務を休止した影響もあり、相談件数は減りましたが、地域住民の不安や困りごとの実態把握や解決に繋がりました。

また、民生委員児童委員、保護司の各団体から推薦された6名の相談員の情報共有として月1回の定例会の他、外部講師を招いての研修会も実施しました。

年 度	開催日	開催日数	相談件数	ケース検討会
R2年度	毎週月曜・金曜	89日	153件	12回
R元年度	毎週月曜・金曜	91日	162件	12回
H30年度	毎週月曜・金曜	92日	172件	12回

(7) CSW（コミュニティソーシャルワーク）の取り組み

①個別支援の取り組み

本人や関係機関等の相談により必要により個別支援を行いました。

<実施状況>

区分		主な内容
個別支援	直接支援	生活困窮、ゴミ屋敷、ひきこもり世帯等への支援、関係機関や民生委員児童委員からの相談対応、圏域ケア会議や個別ケース会議に参加など
	課題への取り組み	ゴミだし支援事業（相談・調整など）、ひきこもり家族の懇談会を開催、コロナ禍における生活困窮の状況にある入学準備支援事業利用者に対するお菓子等の寄贈
地域づくり		新津第一小学校学習習慣支援サポート（中央地区）、サロン立ち上げ支援（コミュニティ協議会、自治・町内会、NPO）、見守り活動運営支援、子ども食堂運営支援（自治・町内会、NPO等）、コロナ禍における地域共生社会をテーマにした地域福祉推進フォーラムの開催
資源開発		子どもの居場所づくり活動に向けた関係機関への訪問
その他		研修会・本部定例会への参加、地域での社協事業説明、生活困窮者調整会議参加など

<個別支援事例>

取り組み名	内容・成果
事例	ゴミ出しができない一人暮らし男性の支援
CSWによる支援内容	包括支援センターと一緒に本人宅へ訪問し、なぜゴミ出しができなくなったのか本人の気持ちや背景等を聞き取り、本人と一緒に部屋の片づけを行いつつ、民生委員児童委員・自治会・町内会長・コミ協への聞き取りや本人への見守りを依頼、清掃業者の手配等支援しました。当面の衛生面の維持のため生活支援事業を利用することになりました。
成果	・清掃業者が入り不用品を一掃し、ヘルパーが定期的に入ることで、本人の衛生面に対する意識が変わり、自主的に衛生的な生活を維持することができるようになりました。

	・自治会・町内会長に対象者のような困りごとを抱えている人に関係者が関わっていることを伝え、同じような困りごとを抱えている方への自治会への取り組みとして市の補助金事業の情報提供をすることができました。
今後の課題	本人にどのような理由からゴミ出しができなくなってしまったのか聞き取り、本人のこれまでの生活の中での孤独感などに配慮し、寄り添いながら、本人の強みをできるだけ活かせるような声掛けを行いました。本人の体調を見つつ、男性の活躍できるお茶の間など地域とのかかわりについて支援していきます。

②「ひきこもりを学ぶ講座」の開催

平成 29 年度より開催している「ひきこもりと家族」をテーマとした講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、昨年度に引き続き NPO 法人ここスタの小澤理事にご協力いただき、参加した家族が自由に意見交換する場として家族懇談会を 2 回開催しました。

【家族懇談会】

開催日	参加者数
令和 2 年 12 月 5 日(土)	9 名
令和 3 年 3 月 27 日(土)	5 名

③ものわすれカフェの開催

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

④ゴミだし支援事業

令和 2 年度は 6 つの自治会・町内会で取り組みを行いました。例年行っている反省会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、自治会・町内会長、民生委員児童委員への協力依頼・情報共有をさせていただき、年度初めには新津清掃社と今後の展開等について検討いたしました。

なお、今年度は大雪の影響で 1 月は支援が出来ない日がありました。

【利用者数】

番号	自治会・町内会名	R2 年度	R 元年度	H30 年度
1	秋葉 2 丁目町内会	6 名	6 名	6 名
2	金津自治会	2 名	2 名	3 名
3	小口自治会	0 名	1 名	1 名
4	新町町内会	4 名	4 名	3 名
5	古津自治会	2 名	3 名	2 名
6	割町自治会	1 名	1 名	1 名
合計		15 名	17 名	15 名
業者訪問回数	ゴミ出し支援有	728 回	809 回	847 回
	ゴミ出し支援無	502 回	689 回	579 回
	合計	1,230 回	1,498 回	1,426 回

⑤入学準備支援事業

歳末たすけあい事業として、ひとり親世帯でかつ非課税世帯を対象として入学準備の支援を行いました。

内 容	対 象	R2 年度	R 元年度	H30 年度
ひとり親世帯等に対する入学準備(ランドセル又は体操着購入費用助成)支援	ひとり親または両親がいない世帯の市民税(均等割)非課税世帯	15 件	20 件	16 件

⑥お菓子の寄贈

コロナ禍における、ひとり親世帯で生活困窮の状態にある世帯等との、相談しやすい関係づくりを目指すため、入学準備支援事業を平成 30 年～令和元年まで利用した世帯へお菓子等を寄贈しました。

	日程	寄贈者数
1 回目	令和 2 年 6 月 22 日～6 月 26 日	18 名
2 回目	令和 2 年 8 月 11 日～8 月 14 日	13 名

⑦「こども食堂」の立ち上げ支援

令和 2 年度は「子ども食堂秋葉かけはし」(新津西部地区)と「ひなたカフェ」(新津阿賀地区)の運営支援を中心に関わりました。

⑧各種会議等への参加

地域包括支援センター主催の「圏域ケア会議」や「地域包括ケア連絡会」、その他個別ケース会議、新潟市パーソナルサポートセンター支援調整会議に出席するとともに、関連する会議や研修に積極的に参加しました。

(8) ふれあい福祉サービス事業(住民参加型在宅福祉サービス)

秋葉区在住の高齢者、障がい者等を対象にして、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所及び行政と連携をしながら、自立支援を目的に住民参加型在宅福祉サービス(家事援助、話し相手など)を提供しました。事前訪問の際に、家族や地域住民の関わりを確認しながら支援しました。

また、協力会員に対する研修会・交流会等で会員同士の情報交換及び事例検討を行い、活動時の不安を解消することでサービス向上に取り組みました。

年度	利用会員	協力会員	サービス提供回数	サービス提供時間
R2 年度	79 名	67 名	2,571 回	1,986.5 時間
R 元年度	90 名	77 名	2,588 回	2,173 時間
H30 年度	95 名	70 名	3,163 回	2,825.5 時間

支援内容による利用延べ人数（令和2年度末現在の利用会員の状況）

年度	ゴミ出し	掃除	話し相手	買い物	調理	他
R2年度	44名	24名	22名	7名	8名	13名
R元年度	36名	24名	28名	14名	8名	13名
H30年度	30名	29名	24名	13名	6名	24名

(9) 日常生活自立支援事業

認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理などの援助を行いました。支援にあたっては、利用者ごとに生活支援員が配置され、きめ細かな対応をしています。

年度	R2年度	R元年度	H30年度
利用者数(契約者)	28名※	28名	31名
生活支援員(登録者)	10名	15名	19名
支援回数	444回	445回	432回
相談件数	257回	305回	517件

※利用者の内訳(認知症高齢者10名、知的障がい者12名、精神障がい者6名)

(10) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯等からの貸付相談を通じて、経済的自立への支援を行いました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的な資金が必要な世帯へコロナ特例貸付を行うと同時に、生活困窮者自立支援機関との連携を図りました。

年度	相談件数			貸付件数			
	窓口	電話		総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	コロナ特例貸付
R2年度	503件	255件	248件	0件	1件	0件	186件
R元年度	37件	12件	25件	0件	0件	0件	4件
H30年度	55件	28件	27件	0件	2件	0件	—

(11) 行旅人旅費貸付事業

金銭の紛失等により目的地まで行くことが困難になった方へ必要な電車代相当を貸し付けました。

年度	R2年度	R元年度	H30年度
貸付件数	2件	0件	8件

※貸付限度額 500円

(12) おもいやりのひとかき運動

バス停や歩道橋付近の適当な個所に除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人達から除雪にご協力いただきました。(実施主体：新潟市社協、区社協、新潟市)

年 度	R2 年度	R 元年度	H30 年度
設置件数(秋葉区)	8 件	8 件	8 件

(13) 秋葉区社会福祉法人連絡会

新たな協働や公益的な取り組みについて検討するため、様々な分野の社会福祉法人との情報交換と交流の場を設けることを目的に、秋葉区社会福祉法人連絡会設立準備会幹事法人への聞き取り調査を行い、コロナ禍における社会福祉法人および事業所の実態を把握しました。

調査日時	内容	対象
令和2年6月15日(月) ～6月25日(木)	1 社会福祉法人および施設の現状について 2 秋葉区社会福祉法人連絡会について	幹事法人 (6法人)

(14) 高校進学のための相談支援事業

高校進学をひとつの契機として、表出する地域生活課題とCSWがつながるきっかけづくり、また支援を必要とする子どもの孤立状況を防ぐために、経済的支援の一覧表を作成し、区内6校の中学校に周知及び配布を行いました。

3 ボランティア・市民活動事業

(1) 秋葉区ボランティア・市民活動センターの運営

ボランティア活動に対する相談に応じ、情報提供、連絡調整、ボランティア登録、ボランティア保険加入手続きを行いました。また、ボランティア・市民活動に関する各種情報提供を行う情報誌「ボラフル」を年6回発行しました。

①ボランティア登録状況

項 目	R2 年度	R 元年度	H30 年度
ボランティア団体登録数	64 団体 (2,155 名)	63 団体 (2,127 名)	73 団体 (1,813 名)
個人ボランティア登録者数	38 名	34 名	32 名

②ボランティア保険加入状況

年 度	ボランティア活動保険		ボランティア行事用保険	
	加入者数	保険請求	加入件数	保険請求
R2 年度	1,016 名	3 件	1,511 件	1 件
R 元年度	1,213 名	1 件	1,431 件	2 件
H30 年度	1,225 名	1 件	1,193 件	0 件

③相談状況

分 類	R2 年度	R 元年度	H30 年度
ボランティア欲しい	28 件	80 件	76 件
ボランティアしたい	35 件	34 件	31 件
情報欲しい	75 件	94 件	92 件
情報提供したい	21 件	43 件	31 件
合計	159 件	251 件	230 件

④秋葉区ボランティア・市民活動センターだより「ボラフル」発行状況【再掲】

・発行日：奇数月 1 日発行(年間 6 回) ・発行部数:1,000 部

(2) 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会

秋葉区ボランティア・市民活動センターのより良い運営のため、運営委員会を設置し、年 2 回運営委員会を開催し、意見・情報交換を行いました。

(運営委員 7 名:理事 2、ボランティア団体 2、福祉施設 1、学校関係者 1、企業 1)

回	開催日/会場	内 容
第 1 回	令和 2 年 9 月 2 日 (水) 新津地域交流センター	・開催事業、総合学習の支援(福祉教育)について報告 ・コロナ禍における今後の事業展開について
第 2 回	令和 2 年 12 月 17 日 (木) 新津地域交流センター	・新型コロナウイルス感染拡大のため開催中止
第 3 回	令和 3 年 3 月 1 日 (月) 新津地域交流センター	・開催事業、総合学習の支援(福祉教育)について報告 ・令和 3 年度の事業について

(3) ボランティアきっかけづくり講座

ボランティア・市民活動のきっかけとなる講座を開催しました。

開催日/会場	内 容	募集人数	参加者	新規参加者
令和 2 年 8 月 2 日(日)	「わくわく防災クッキング」 対象:秋葉区内小学生親子	20 組	4 組 10 名	

各参加者自宅 オンライン開催	①防災について学ぶ ②災害時に役立つ調理法を学ぶ 講師:NPO 法人 ふるさと未来創造堂			10 名
令和 2 年 8 月 各家庭にて実施 し、提出	「防災さんぽ」 ～避難所までの道を歩こう～ 対象:秋葉区内小学生親子 ①避難所まで安全に避難できるか 親子で散歩しながら確認する。	30 組	10 組 14 名	14 名
令和 2 年 8 月 26 日(水) 新津地域交流センター 多目的ホール	「みんなで学ぶ 防災講座」 対象:秋葉区民、防災に関心のある 方 ① 過去の災害を学ぶ ② 日常生活の中で取り組む防災 ③ 災害時に役立つ道具を学ぶ 講師:NPO 法人 ふるさと未来創造堂	30 名	14 名	14 名
令和 3 年 3 月 20 日(土) 新津地域交流センター 203・204	「視覚障がいの理解とボランティア」 ① 視覚障がいの理解 ② 体験(点字) ③ ボランティア紹介(音訳) 講師:NPO 法人オアシス 点字サークル「根々の会」	15 名	12 名	7 名
令和 3 年 3 月 27 日(土) 新津地域交流センター 201・202	「聴覚障がいの理解とボランティア」 ① 聴覚障がいの理解 ② 体験(手話) ③ ボランティア紹介(要約筆記) 講師:新津手話サークル みずわ	15 名	8 名	6 名

(4) ボランティア受入施設担当者交流会

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの福祉施設でボランティア活動が中止になっていることから、区内の福祉施設のボランティア受け入れ状況を把握し、新たな活動を探るため、受け入れ状況のアンケート調査を実施し施設の状況を把握することができました。

調査期間	調査対象	回答数	回答率
令和 2 年 9 月 1 日～18 日	秋葉区内の福祉施設(高齢、障がい)	38	47.5%

(5) ボランティア交流会

例年実施しているボランティア交流会は、同じ区内で活動しているボランティア同士の交流や情報交換ができる貴重な機会であることから、今年度は秋葉区ボランティア連絡協議会と共催で、紙面での情報交換という形で実施し、お互いのコロナ禍におけるボランティア活動を知る機会となりました。

※参加団体数：30 団体

(6) 親子対象事業（夏・冬休み）【再掲】

例年、親子と一緒に豊かな体験・学びを得る機会として体験型講座（夏休み）と外で遊べる機会が少なくなる冬の交流の機会として映画のつどい（冬休み）を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年通りの企画を実施することができませんでした。

今年度は、ボランティア講座の中で、親子講座として夏休みに体験講座を開催しました。

(7) 総合学習の支援等（福祉教育の推進）

小・中学校等の依頼に基づき、総合学習の時間を中心に福祉に関する授業を行いました。実施にあたっては、事前に学校に赴き、担当の先生や地域教育コーディネーターと内容について相談の上、子どもたちが地域の中で福祉を自分のこととして考え、行動する力を育むことができるよう支援しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため子供たちが接触しないよう机上体験や講話を中心とした学習を行いました。

地区	学校名等	事業名	延べ参加者
荻川	荻川小学校 6年生3クラス 103名 3日間	福祉講話	309名
		認知症サポーター養成講座	
		障がい（講話・体験）	
阿賀浦	阿賀小学校 5年生2クラス 45名 6日間	福祉・ボランティアについて	270名
		高齢者疑似体験	
		認知症サポーター養成講座	
		障がい（講話・体験）	
		手話体験	
小合	小合小学校 5年生1クラス 18名 2日間	福祉とユニバーサルデザイン	54名
		高齢者疑似体験	
		認知症サポーター養成講座	
小合	小合東小学校 4年生1クラス 13名 5日間	福祉講話	65名
		障がい（講話・体験）	
		車いす体験	
		盲導犬ユーザーとの交流	
		ブラインドサッカー	
山の手	矢代田小学校 4年生1クラス 28名 3日間	高齢者（講話）	84名
		高齢者疑似体験	
		福祉講話	
その他	新潟青陵大学	ボランティアの心構えとボランティアセンターの役割と機能	262名
	新潟薬科大学	ボランティア活動前ガイダンス	6名

その他	いこてば、こいてば、 ふれあい会館	社協の取り組み紹介のうちボランティア活動について	30名
-----	----------------------	--------------------------	-----

-まとめ-

内 容	回数	参加者
秋葉区小学校総合学習	5校(延20回)	延べ782名
秋葉区中学校総合学習	0校(延べ0回)	延べ0名
その他出前講座	3か所(延べ3回)	延べ298名
R2年度合計	5校3か所(延べ23回)	延べ1,080名
R元年度合計	9校2クラブ(延べ37回)	延べ1,887名
H30年度合計	10校(延べ28回)	延べ1,731名

(8) 個人ボランティアの日

ボランティア同士の交流や情報交換の機会を持つことを目的として開催しました。コロナ禍でも施設とボランティアの繋がりが途絶えないよう、介護施設向けの布の裁断や施設からの要望の品などを作成しました。

10月以降は、元気力アップサポーターにも参加を呼びかけ、活動の場を提供しました。

[期日] 毎月第1火曜日 [会場] 新津地域交流センター

開催日時	会 場	ボラン ティア	元気力 アップ	合計	内 容
令和2年7月7日	新津地域交流センター 会議室1.2	6名	—	6名	ボラフル・社協だ より発送作業
令和2年8月4日	新津地域交流センター 会議室1・2	6名	—	6名	清拭用布切
令和2年9月1日	新津地域交流センター 研修室202	6名	—	6名	ボラフル発送作業 赤い羽根ポスター
令和2年10月6日	新津地域交流センター 多目的ホール3	4名	8名	12名	清拭用布切、 牛乳パック 足置き作り
令和2年11月10日	新津地域交流センター 201・202	4名	15名	19名	
令和2年12月1日	新津地域交流センター 多目的ホール1・2	4名	14名	18名	
令和3年1月5日	新津地域交流センター 203・204	1名	9名	10名	
令和3年2月2日	新津地域交流センター 301・302	2名	11名	13名	
令和3年3月2日	新津地域交流センター 多目的ホール1・2	3名	13名	16名	
	合 計	36名	70名	106名	

(9) 秋葉区災害ボランティアセンター設置研修

コロナ禍における災害発生時の避難所の運営や、災害ボランティアセンターの役割、地域のつながりの大切さについて共に考える機会として研修会を開催しました。

開催日／会場／参加者	内 容
令和3年2月20日（土） 新津地域交流センター 参加者 48名	○行政による公助 ○社協による福祉支援 ○市民参加による支援 講師 特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 様

(10) 元気力アップ・サポーター事業【市受託事業】

高齢者が介護施設などでサポート活動を行うことにより、高齢者自身の介護予防と生きがいづくりを目的とした事業です。登録希望者に対する事業説明会を定期的に開催しました。

例年は、受入施設へのコーディネートを行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設でのサポーター受け入れができなくなり、活動のない状態が続いたため、10月以降は、個人ボランティアの日（毎月第1火曜日に個人ボランティアを対象に軽作業を行う事業）への参加を呼びかけ、活動の場を提供しました。

年 度	サポーター登録	受入協力機関	説明会
R2 年度	244 名	77 施設	2 回
R 元年度	259 名	78 施設	12 回
H30 年度	249 名	78 施設	12 回

※ 説明会で、R2年度は参加予約のなかった日は、カウント無しとしています。

4 広報・啓発事業

(1) 広報事業

- ①秋葉区社協だより（年3回発行/22,000部発行/点字・音声版作成）
- ②秋葉区ボランティア・市民活動センターだよりボラフル(隔月発行/1,000部)
- ③秋葉区社協ホームページ
- ④FMにいつ提供“ボランティア情報コーナー”[第3・5金曜 10:00～]

(2) 令和2年度秋葉区地域福祉推進フォーラムの開催

コロナ禍における地域のつながりの大切さを学び、秋葉区における様々な地域福祉活動に活かせるよう地域福祉推進フォーラム（表彰式併催）を開催しました。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加人数の制限、開催時間の短縮、消毒等の感染予防を十分に行いながら開催しました。

開催日／会場／参加者	内 容		
令和2年12月12日（土） 秋葉区文化会館 13：30～15：00 参加者 186人	★第1部 秋葉区社会福祉協議会会長表彰式 個人表彰 12人、団体表彰 2団体		
	対象	表彰区分	被表彰者名 [敬称略]
	個人	永年勤続表彰	－民生委員児童委員－ 上杉あさ子 －社会福祉協議会役員－ 赤塚功、田村由美子
		地域福祉活動	坂井利明、篠田悦子、白木康子 坂爪秀雄、森合ミツノ 小野沢裕子、大河原ミノル
	団体	地域福祉活動	民謡 宝紀民会
	事業所	地域福祉活動	ささえ愛きたかみ
	個人	第4条第2号該当	永井淑雄、佐藤利明
★第2部 基調講演 ○基調講演「コロナ禍における地域共生社会」 【講師】 新潟青陵大学 福祉心理学部 学部長 平川 毅彦 氏			

(3) 地域福祉実践報告会

秋葉区内地域団体による福祉活動を共有することで、地域福祉活動の更なる推進を図ることを目的に開催しました。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加人数の制限、開催時間の短縮、消毒等の感染予防を十分に行いながら開催しました。

参加者からは各地区の実践報告は非常に参考になったと好評をいただきました。

開催日／会場／参加者	内容
令和3年3月4日(木) 秋葉区文化会館 13:30~15:30 参加者 199名	基調講演 「ふわりと包み、しっかり支える地域共生社会」 講師 新潟青陵大学 福祉心理学部 学部長 平川 毅彦 氏 実践報告 荻川地区社会福祉協議会 代 表 関 洋一 氏 副 代 表 星 吉枝 氏 NPO 法人たか坪の会 理 事 長 上杉 國武 氏 副理事長 上杉 あさ子氏 山の手地区社会福祉協議会 会 長 城丸 権一 氏 副 会 長 栞山 修一 氏

5 組織運営

(1) 会員会費の安定確保

区社協事業の財源となる会員会費について、地区社協、コミ協、自治会・町内会等に対し広く周知を行い、会員会費の安定確保に努めました。

①新潟市社会福祉協議会会費納入状況

年 度	一般会費		賛助会費	
	金 額	件 数	金 額	件 数
R2 年度	13,050,151 円	21,748 件	273,000 円	107 件
R 元年度	12,877,320 円	21,462 件	295,000 円	105 件
H30 年度	12,844,750 円	21,412 件	330,600 円	115 件

②令和2年度地区別一般会費納入状況

地 区	自治会数	納入自治会数	納入金額 (R2 年度)	納入金額 (R 元年度)
新津中央	19	19	1,698,500 円	1,693,000 円
新津西部	14	12	2,312,301 円	2,292,300 円
荻川	28	28	2,798,160 円	2,737,100 円

満日	2	2	202,800 円	207,000 円
新津東部	13	13	1,910,400 円	1,956,400 円
阿賀浦	5	5	560,400 円	521,100 円
新関	9	9	276,600 円	282,600 円
小合	14	14	564,600 円	567,700 円
金津	11	11	1,119,600 円	1,051,200 円
小須戸	38	38	1,015,520 円	990,600 円
山の手	12	12	591,270 円	578,320 円
計	165	163	13,050,151 円	12,877,320 円

③寄付金

年 度	種 別	寄付件数	寄付金額
R2 年度	寄付金	計. 12 件	896,882 円
	(内訳)	個人 7 件	817,945 円
		団体 5 件	78,937 円
R 元年度	寄付金	計. 15 件	664,754 円
	(内訳)	個人 7 件	455,374 円
		団体 8 件	209,380 円
H30 年度	寄付金	計. 21 件	422,270 円
	(内訳)	個人 7 件	57,617 円
		団体 14 件	364,653 円

(2) 理事会の開催状況

回／開催日／会場	内 容
第 1 回 令和 2 年 5 月 22 日 (金)	議案第 1 号 令和元年度事業報告及び決算について
※新型コロナウイルス感 染拡大防止のため開催中 止とし書面議決としまし た。	
第 2 回 令和 2 年 9 月 11 日 (金) 新津地域交流センター	議案第 1 号 理事の一部選任について 議案第 2 号 令和 2 年度秋葉区社会福祉協議会会長表彰に ついて 報告事項 1 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告

	<p>について報告事項2 令和2年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について</p> <p>報告事項3 実施報告について(令和2年4月～8月)</p> <p>報告事項4 今後の日程について (令和2年9月～令和3年3月)</p>
<p>第3回 令和3年1月8日(金) <u>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としました。</u></p>	
<p>第4回 令和3年3月12日(金) 新津地域交流センター <u>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止とし書面議決としました。</u></p>	<p>議案第1号 令和3年度新潟市秋葉区社会福祉協議会事業計画・予算について</p> <p>報告事項1 新潟市社会福祉協議会「福祉ビジョン2021」について</p> <p>報告事項2 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告について</p> <p>報告事項3 令和2年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について</p> <p>報告事項4 事業実施報告について(令和2年9月～令和3年2月)</p> <p>報告事項5 今後の日程について</p>

(3) 正副会長会議

回／開催日／会場	内 容
<p>第1回 令和2年9月4日(金) 新津地域交流センター</p>	<p>1 令和2年度第2回理事会の内容について</p> <p>2 その他</p>
<p>第2回 令和3年3月5日(金) 新津地域交流センター</p>	<p>1 令和2年度第4回理事会の内容について</p> <p>2 その他</p>

(4) 監事会

開催日／会場	内 容
<p>令和2年5月13日(水) 新津地域交流センター</p>	<p>令和元年度決算監査(監事2名)</p>

(5) 運営検討委員会

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しました。

(6) 役員研修／外部研修

開催日／会場／参加者	内 容
令和2年10月14日(水) 新潟テルサ 役員3名、職員1名	第70回新潟県民福祉大会 1 表彰式 2 記念講演 演題「代代長寿健康法-免疫力を高める生活習慣-」 講師 東京医科歯科大学 名誉教授 藤田 紘一郎 氏
令和2年11月15日(日) 新潟市総合福祉会館 役員2名、職員1名	令和元年度新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式 1 社会福祉功労者表彰式(秋葉区4名) 小田 智子 氏 特定非営利活動法人 デイブ°ルアイト° 氏 中澤 順子 氏 横山 巧二 氏 2 市社協活動報告

(7) 新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局

区社協内に新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局を置き、赤い羽根共同募金運動に協力しました。

平成30年7月豪雨災害義援金や令和元年台風第19号災害義援金、令和2年7月豪雨災害をはじめとした災害に対する義援金の募集も積極的に行いました。

(8) 秋葉区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力

秋葉区民生委員児童委員連絡協議会会長会、地区民生委員児童委員協議会定例会等に参加し、地域福祉の担い手である民生委員児童委員と友愛訪問の世帯状況を確認したり、相談内容に応じて関係機関に繋ぐなど、連携・協力を進めました。

(9) 新潟市社会福祉協議会（法人本部）が運営する介護事業所との連携

新潟市社協で運営する介護事業所のセンター長との会議を行うなど、法人内部の連携強化に努めました。なお、地域包括支援センターこすどは、令和3年度よりアースサポート株式会社に引き継ぎます。

- 地域包括支援センターこすど
- 秋葉区介護支援センター
- 秋葉区新津訪問介護センター